

〈日本株〉

3月の展望 日本経済の持ち直し基調を反映した株価推移が続こう

経済推進策の関連企業を中長期観点で投資

24年10-12月期実質GDP成長率(速報値)は前期比年率+2.8%と三四半期連続成長で、市場予想(ブルームバーグ予想集計+1.1%)を上回った。物価変動を含めて国内で生み出された付加価値の名目GDPは、10-12月期に同+5.1%と拡大。24年は年間初の600兆円に到達した。

名目GDPの過去の推移をみると日経平均株価と連動する傾向がある。24年前半の急速な株価上昇は、名目GDPの拡大を先取して実現したと言える。今後も名目GDPが拡大する限り、株価の上昇基調は下支えられると考える。

日本株市場はトランプ米大統領の政策で一喜一憂しているが、日本経済の持ち直し基調を再認識したい。日本経済の主な推進策は少子高齢化に対応した「人材確保」、生産性を向上させる「DX化」が挙げられる。道路や橋梁など社会インフラの老朽化による「メンテナンス」需要の拡大も見込まれる。これらの関連企業を中長期観点で投資するタイミングと考える。(2/25 田部井)

3月の銘柄・業種別騰落率(1/31→2/21)

◆東証プライム騰落率ランキング ～BEST10～

コード	社名	業種	騰落率
6525	KOKUSAI	電気機器	48.8
2432	DeNA	サービス	46.9
5535	ミガロHD	不動産	42.8
2413	エムスリー	サービス	42.6
6871	日本マイコン	電気機器	33.6
6269	三井海洋開発	機械	32.3
9766	コナミG	情報通信	31.1
6723	ルネサエレクトロニクス	電気機器	30.2
285A	キオクシアHD	電気機器	29.1
7832	バンダイナムコHD	その他製品	29.1

～WORST10～

コード	社名	業種	騰落率
6315	TOWA	機械	-22.6
6632	JVCケンウッド	電気機器	-21.6
7867	タカラトミー	その他製品	-20.3
4568	第一三共	医薬品	-19.8
3405	クラレ	化学	-18.8
5805	SWCC	非鉄金属	-18.7
4062	イビデン	電気機器	-16.7
6841	横河電機	電気機器	-16.4
2897	日清食品HD	食料品	-15.8
7741	HOYA	精密機器	-15.6

◆業種別騰落率 (%)

業種	騰落率
海運	4.4
鉄鋼	3.2
電機	2.5
情報通信	0.9
電力ガス	0.8
銀行	-0.5
建設	-0.6
陸運	-0.6
TOPIX	-1.9
ガラス土石	-2.4
化学	-2.6
証券商品	-2.7
非鉄	-3.4
機械	-3.4
食料品	-3.9
小売業	-4.5
不動産	-5.3
医薬品	-5.7
繊維	-6.1
自動車	-6.5
サービス	-6.5
卸売業	-6.6
精密	-11.3

(注) 売買代金25日平均上位5分の1を対象。

(出所) Bloomberg より内藤証券作成。



銘柄
スクリーニング

低PBR＋好配当利回り銘柄

◇株式時価総額が純資産価値を割り込み、配当利回りとともに割安感がある銘柄

(選択条件)

- ・東証プライム市場上場。直近実績期のPBRが0.85倍未満、直近予想期の配当利回りが2.5%以上。直近予想期の売上高伸び率+3%以上、同営業利益伸び率-5%以上（金融株は売上高、営業利益の会社予想がない銘柄も含む）、同PER14倍未満、直近実績期の自己資本比率40%以上（金融除く）。2020年以降の安値からその後の高値までの上昇率が200%未満、売買代金25日平均3億5000万円以上。

※業績・配当予想は修正される場合がありますのでご注意ください（2月25日現在）

(円、%、倍)

コード	銘柄 (赤色は営業利益最高更新予想)	株価 (2/25)	決算期 (予)	売上高 伸び率	営業利益 伸び率	PER (予)	PBR (実)	一株配当 (予)	配当利回り (予)
1417	ミライト・ワン	2,243	25/3	10.0	51.4	11.2	0.81	75.0	3.34
2270	雪印メグミルク	2,544	25/3	4.1	2.9	12.6	0.70	100.0	3.93
2602	日清オイリオG	4,750	25/3	4.2	0.8	10.6	0.81	180.0	3.79
2730	エディオン	1,727	25/3	5.6	31.1	13.4	0.82	46.0	2.66
3050	DCM HD	1,359	25/2	12.7	18.5	9.4	0.70	44.0	3.24
3405	クラレ	1,873	25/12	4.0	5.8	13.5	0.79	54.0	2.88
3407	旭化成	1,012	25/3	9.3	42.1	12.5	0.73	36.0	3.56
3861	王子 HD	623.6	25/3	10.7	-3.6	10.5	0.56	24.0	3.85
4042	東ソー	2,073.5	25/3	6.4	22.7	10.8	0.81	100.0	4.82
4088	エア・ウォーター	1,886	25/3	7.4	14.2	8.6	0.84	64.0	3.39
4118	カネカ	3,732	25/3	4.9	22.8	9.4	0.51	130.0	3.48
4205	日本ゼオン	1,485.5	25/3	9.1	29.3	12.5	0.84	70.0	4.71
4272	日本化薬	1,350.5	25/3	10.9	187.6	12.2	0.80	60.0	4.44
4634	artience	3,055	25/12	5.4	7.8	8.8	0.59	100.0	3.27
5110	住友ゴム工業	1,797.5	25/12	3.1	650.9	10.5	0.72	70.0	3.89
5201	AGC	4,554	25/12	4.0	19.2	12.1	0.67	210.0	4.61
5333	日本碍子	1,868.5	25/3	7.1	17.5	10.3	0.76	60.0	3.21
5715	古河機械金属	2,100	25/3	5.7	2.1	4.2	0.59	70.0	3.33
5832	ちゅうぎん FG	1,620	25/3	14.8	16.9	11.6	0.51	56.0	3.46
6104	芝浦機械	3,585	25/3	5.8	2.8	7.2	0.71	140.0	3.91
6376	日機装	1,237	25/12	8.0	118.8	7.3	0.59	36.0	2.91
6419	マース GHD	3,135	25/3	14.3	4.3	7.1	0.75	195.0	6.22
6923	スタンレー電気	2,499	25/3	5.8	39.5	12.0	0.74	64.0	2.56
6958	日本CMK	475	25/3	4.9	7.7	7.4	0.45	20.0	4.21
7182	ゆうちょ銀行	1,530	25/3	未公表	12.3	13.8	0.59	56.0	3.66
7267	本田技研工業	1,388.5	25/3	5.7	2.8	6.6	0.48	68.0	4.90
7337	ひろぎん HD	1,204	25/3	未公表	26.4	10.3	0.69	47.0	3.90
7966	リンテック	2,846	25/3	12.2	125.8	11.4	0.80	100.0	3.51
8276	平和堂	2,395	25/2	4.4	3.3	13.3	0.65	60.0	2.51
8361	大垣共立銀行	2,221	25/3	未公表	27.8	7.6	0.28	70.0	3.15
8570	イオンFS	1,235.5	25/2	7.1	9.8	12.7	0.58	53.0	4.29
9303	住友倉庫	2,740	25/3	3.9	0.9	11.1	0.84	103.0	3.76
9831	ヤマダHD	431.4	25/3	4.6	16.2	10.6	0.47	13.0	3.01
9948	アークス	2,735	25/2	3.6	2.8	12.7	0.82	72.0	2.63

(注) 業績・配当関連数値は会社予想。金融株は営業利益伸び率→純利益伸び率（最高更新も同様）。

(出所) Bloomberg データより内藤証券作成。

(浅井)

特集

直近決算集計

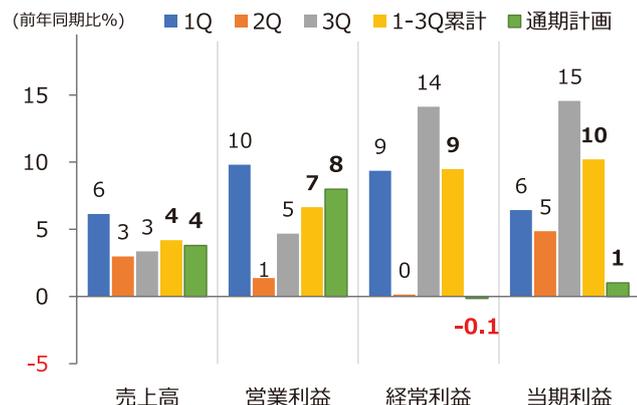
I 25.3月期企業の3Q累計(4-12月)の利益進捗は堅調

25.3期3Qと24.12期本決算が出揃った(図表1、2)。

プライム市場(金融除く)の25.3期3Q累計は前年同期比で売上高4%増、営業利益7%増、経常利益9%増、当期利益10%増。会社計画に対する当期利益の進捗率は86%。エンタテインメント関連事業が好調なソニーG(6758)、がん治療薬販売が好調で黒字予想に転換した住友ファーマ(4506)など238社が通期利益予想を上方修正。販売不振と在庫調整の三菱自(7211)、半導体部品材料不振の京セラ(6971)など97社が下方修正となった。

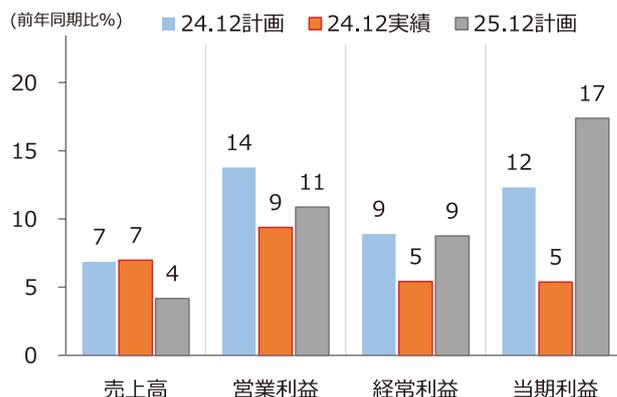
24.12期本決算は前期比で売上高7%増、営業利益9%増、経常利益5%増、当期利益5%増。海外事業の不振で電通G(4324)、資生堂(4911)の減益影響が大きく、営業利益以下は会社計画に届かなかった。

(図表1) 25.3期3Q決算増減



(出所) QUICKより内藤証券作成 (2/20時点、対象1015社)

(図表2) 12月期決算増減



(出所) QUICKより内藤証券作成 (2/20時点、対象206社)

II 25.12期の営業増益、当期増益見通し企業

プライム市場で25.12期会社計画を発表している企業は195社。営業増益161社(黒転3社含む)、減益32社。当期増益135社(黒転12社含む)、減益56社。想定為替レートの前平均値は対米ドルで約148.50円(74社集計)。

図表3では、営業増益、当期利益15%以上の増益予想、時価総額4500億円以上の企業をまとめた。

構造改革途上の住友ゴム(5110)、構造改革の成果がでてきているライオン(4912)、過去最高益の連続更新を見込むアシックス(7936)などが注目されよう。(大部)

(図表3) 25.12期会社予想(前期比%)

コード	銘柄	業種	営業利益	当期利益
2501	サッポロHD	食料品	92.0	42.6
2503	キリンHD	食料品	53.2	157.7
3405	クラレ	化学	5.8	41.8
4912	ライオン	化学	23.3	17.9
5110	住友ゴム工業	ゴム製品	650.9	356.2
6481	T H K	機械	35.5	72.4
7272	ヤマハ発動機	輸送用機器	26.7	29.5
7751	キヤノン	電気機器	85.5	127.5
7936	アシックス	その他製品	19.9	22.2
9147	NXHD	陸運業	63.0	73.3

(出所) QUICKより内藤証券作成 (2/20時点)

〈中国株〉

市場動向

中国ハイテク産業の成長期待が広がる

全人代を経て経済対策加速が支援材料に

2月の中国株市場は堅調。本土市場は底堅く推移し、香港市場は概ね右肩上がりの展開に。

春節連休明けの上海総合指数はもみ合うも、7日に中国AI企業「DeepSeek」台頭を受けた中国ハイテク産業の成長期待を支えに3300ポイントを回復。海外投資家のA株強気見通しなども伝わり、中旬以降は同ポイント台半ばで推移した。一方のハンセン指数は概ね一本調子で上昇。21日に終値で2万3000ポイント台に乗せ、昨年来高値を更新した。「トランプ関税」材料の売りは総じて限られ、ハイテク株などが成長期待で指数上昇を牽引。中国の景気対策期待も支えになった。

3月も比較的堅調な地合いを想定。「全人代」(3月5日開幕)での年度予算・成長目標などの承認を経て、中国の経済対策加速が支援材料に。経済指標下振れやハイテク株上昇の反動で調整局面もあろうが、業績発表の集中期に入り、決算・配当材料の個別物色が相場全体を支えよう。足元で米中貿易協議の再開観測もみられ、「トランプリスク」の極端な売りは抑制されよう。(2/25 畦田)

ハンセン指数構成銘柄の騰落率ランキング (1/28~2/20)

<上位10銘柄>

Code	銘柄名	業種	騰落率 (%)
00241	阿里健康	食品・医薬品小売業	59.6
01211	BYD	自動車・自動車部品	37.4
09988	アリババW	ソフトウェア・IT	36.9
00285	BYD電子	電子機器・部品	33.0
00981	中芯国際	半導体・半導体装置	32.2
02269	藥明生物	バイオ・医学研究	31.9
00762	中国聯通香港	電気通信サービス	31.9
02382	舜宇光学科技	機械、大型輸送機	30.2
01024	快手W	ソフトウェア・IT	29.2
01810	小米W	情報機器・家電	28.3

<下位10銘柄>

Code	銘柄名	業種	騰落率 (%)
00027	銀河娛樂	娯楽・娯楽	-10.2
09633	農夫山泉	飲料	-6.8
09961	携程集團S	娯楽・娯楽	-6.6
01088	神華能源	石炭	-6.5
01928	サンズチャイナ	娯楽・娯楽	-5.9
09888	百度SW	ソフトウェア・IT	-2.6
01209	華潤万象生活	不動産業	-2.6
01099	国藥控股	製薬業	-2.4
00012	恒基地産	不動産業	-2.3
09618	京東集團SW	総合小売業	-2.0

出所: Bloombergよりデータ取得、内藤証券作成。



出所: Bloombergよりデータ取得、内藤証券作成。

3月の
スケジュール

中国の景気対策、日米中銀の金融政策が注目される

日付	曜日	国内			海外			
		時間	指標・イベント名称	対象期	時間	地域	指標・イベント名称	対象期
1	土				10:30	中国	国家統計局製造業・非製造業PMI	2月
3	月				10:45	中国	財新製造業PMI	2月
					19:00	ユーロ圏	消費者物価指数(速報値)	2月
4	火	8:30	完全失業率・有効求人倍率	1月	0:00	米国	ISM製造業景気指数	2月
		8:50	法人企業統計	10-12月				
		8:50	マネタリーベース	2月				
5	水				10:45	中国	財新サービス業PMI	2月
						中国	全国人民代表大会が開幕	
6	木				0:00	米国	ISM非製造業景気指数	2月
					4:00	米国	地区連銀経済報告	
					22:15	ユーロ圏	ECB政策理事会結果発表	
					22:30	米国	貿易収支	1月
7	金				19:00	ユーロ圏	GDP(確報値)	10-12月
					22:30	米国	雇用統計	2月
						中国	貿易収支	1-2月
9	日				10:30	中国	消費者物価指数・生産者物価指数	2月
10	月	8:50	経常収支	1月				
		14:00	景気動向指数(速報値)	1月				
		15:00	景気ウォッチャー調査	2月				
11	火	8:50	GDP(二次速報値)	10-12月				
		15:00	工作機械受注(速報値)	2月				
12	水	8:50	法人企業景気予測調査	1-3月	21:30	米国	消費者物価指数(CPI)	2月
		8:50	企業物価指数	2月				
13	木				21:30	米国	生産者物価指数(PPI)	2月
14	金					インド	ホーリー	
17	月				11:00	中国	固定資産投資	1-2月
					11:00	中国	小売売上高	1-2月
					11:00	中国	工業生産	1-2月
					21:30	米国	小売売上高	2月
					23:00	米国	企業在庫・売上高	1月
18	火		日銀金融政策決定会合(～19日)		21:30	米国	住宅着工件数	2月
					22:15	米国	鉱工業生産指数	2月
19	水	8:50	貿易収支(速報値)	2月				
		8:50	機械受注統計	1月				
			日銀総裁定例記者会見					
20	木		春分の日		3:00	米国	FOMC結果発表	
					10:00	中国	LPR(貸出市場報告金利)	
					23:00	米国	中古住宅販売件数	2月
21	金	8:30	全国消費者物価指数(CPI)	2月				
24	月							
25	火	8:50	日銀金融政策決定会合議事要旨(1月23-24日分)		23:00	米国	新築住宅販売件数	2月
26	水				21:30	米国	耐久財受注(速報値)	2月
27	木				21:30	米国	GDP(確報値)	10-12月
28	金	8:30	都区部消費者物価指数(CPI)	3月	21:30	米国	個人消費支出・個人所得	2月
		8:50	日銀金融政策決定会合主な意見(3月18-19日分)					
31	月	8:50	鉱工業生産指数(速報値)	2月	10:30	中国	国家統計局製造業・非製造業PMI	3月
						インド	イスラム教断食明け祭	

(注) 赤字は注目指標、緑字は中国関連指標、青字は休場、時間は日本時間。米国は3月9日から、欧州は3月30日から夏時間。